

# 令和7年議会報告会報告書

令和7年8月8日

広報広聴委員会

## I. 開催方針の検討

市民の皆様との対面による市議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度の開催を最後に、動画等による開催を行ってきたが、令和5年度は対面による報告会を実施した。令和6年度においては、昨今の若年層の政治離れが憂慮されている状況を鑑み、高校生を対象とした議会報告会を開催したところ、参加者の政治に対する考え方や高校生の視点からの貴重な意見や具申などが得られた。これらの意見は、市長への報告及び議員の一般質問において執行部の答弁を求めるなど市政の一端に貢献できたことは特筆され、評価に値した。

そこで、広報広聴委員会は、本年度も大田原市議会報告会実施要綱に基づき議会活動報告の責務を果たすことを決定した。具体的には高校生を対象に若年層への議会報告、意見交換さらに議場視察や模擬採決を体験していただくことにより、意見聴取はもとより市政への関心を高めていただくことを目的とした議会報告会の開催である。

## II. 具体的決定事項（令和7年議会報告会実施概要）

### 1. 開催方針

- (1) 根拠 実施要綱（令和元年11月1日改正）に準拠
- (2) 班編成 「常任委員会」ごとの3班編成及び書記等の支援体制
- (3) 参加校 黒羽高等学校、大田原高等学校、大田原女子高等学校  
(各校15～20人程度を目標)

### 2. 概要

- (1) 実施時期 令和7年7月17日（木）、7月23日（水）、7月24日（木）
- (2) 実施会場 庁舎7階フロア
- (3) 実施内容（全体90分）
  - ①議会報告（大田原市議会の概要）  
広報広聴委員会において統一資料を作成
  - ②議場見学  
採決体験を実施
  - ③意見交換会（60分程度）

### 3. 常任委員会における準備事項

- (1) 各校との調整
- (2) 役割分担の確認（サポート体制を含む）

### 4. 今後のスケジュール

- (1) 常任委員会ごとに事前打合せを実施
- (2) 市民への周知（議会だより、市議会HP、市議会Facebook）

## III. 開催結果（日時・場所・参加人数及び担当班）

### 1. 日時・場所・参加人数

開催日	場所	担当班	参加人数
7月17日（木） 14時10分～15時40分	本庁舎7階 議会フロア	1班	黒羽高校 生徒15人（引率2人）
7月23日（水） 15時00分～16時30分		2班	大田原高校 生徒12人（引率1人）

7月24日(木) 15時00分～16時30分		3班	大田原女子高校 生徒16人(引率2人)
			合計 高校生43人

## 2. 担当班

班	担当議員	
1班	委員会	総務常任委員会(意見交換グループ数2)
	委員	<small>委員長</small> 高瀬 重嗣、 <small>副委員長</small> 藤田 善幸、伊賀 純、深澤 正夫、 小野寺 尚武、大豆生田 春美、菊池 久光
	支援議員	大塚 正義(欠席)、津守 那音、齋藤 藤男、前田 則隆、 北原 裕子、中川 雅之、櫻井 潤一郎
2班	委員会	民生文教常任委員会(意見交換グループ数2)
	委員	<small>委員長</small> 大塚 正義、 <small>副委員長</small> 津守 那音、齋藤 藤男、前田 則隆、 北原 裕子、中川 雅之、櫻井 潤一郎
	支援議員	滝田 一郎、岡野 忠、内藤 幹夫、秋山 幸子(欠席)、 前野 良三、君島 孝明、引地 達雄
3班	委員会	建設産業常任委員会(意見交換グループ数2)
	委員	<small>委員長</small> 滝田 一郎、 <small>副委員長</small> 岡野 忠、内藤 幹夫、秋山 幸子、 前野 良三、君島 孝明、引地 達雄
	支援議員	高瀬 重嗣、藤田 善幸、伊賀 純、深澤 正夫(欠席)、 小野寺 尚武、大豆生田 春美、菊池 久光

## IV. 次第(全体:90分)

1. 開会及び進行(各常任委員会副委員長)
2. 開会挨拶(菊池議長)
3. 議会報告(各常任委員会委員長)
4. 議場見学
5. 自由意見交換会(60分程度)ブレインストーミング
6. 閉会挨拶(中川副議長)
7. 解散(各常任委員会副委員長)

## V. 意見交換会の内容

詳細な内容は、別紙各班の報告書をご参照ください。

## VI. 評価及び所感

高校生を対象とした意見交換会は2回目となったが、大田原市議会のみならず地方議会全般の説明と資料提供によって参加者の理解が進んだと考える。また、当初の目的である「若年層の政治への関心」が深まったとも推察できる。一人でも多くの参加者が市政への理解を深め、本市で子育てをし、活躍していただけることを期待する。

議会報告では、市議会議員の役割、議会運営の仕組みや市民の声が市政に反映されるまでの流れなどを理解していただけたと考える。議場見学では、執行部席や議員席に座り、議長体験や模擬電子採決を体験したことにより、議場の雰囲気を感じてもらえたものと推察する。模擬電子採決では、高校生の議長が高校の男女共学化、選択的夫婦別姓、選挙のネット投票の議案を議員席の生徒に上程し、それぞれが採決を行った。

意見交換では、ブレインストーミング（集団発想法）を取り入れ、「若者が住み続けたいまちにするためには」をテーマに自由に意見を出し合った。ファシリテーター役の議員が意見の出しやすい雰囲気を作りながら、議員との対話などを通して、より活発な意見交換ができたと考える。

今回の参加者は3校で43名で、グループワークには適切な人員であり高校生の活発さと視点で意見交換ができ、高校生と議員との距離感が縮まった。自分たちが住んでいる地域の現状や課題を分析し、積極的に意見を発表している姿を目の当たりにし、将来のまちづくりに対する関心の高さがうかがえた。

アンケートは、会場での即時回答方式に改善したことによりほぼ100%の回答を得ることができた。意見交換会全体については「とてもよかった」「よかった」との回答が100%を占めていることから、総合的な評価は高かったと考える。

また、自由意見では「貴重な経験ができた」「楽しんで参加できた」「大田原市について考える良い機会になった」などの意見をいただいたことから、目標としていた若年層の意見聴取と市政への関心を高めていただくことは概ね達成できたものと思われる。

今後も内容の更なるブラッシュアップを行い、期待値の高い報告会を開催しなければならない。その目標に向けて議会報告会の活発な広報等を行い、市議会議員全員の真摯な意見及び熱意と、多くの市民の意見を融合させる取組が求められる。

次年度も、開かれた議会として活発な報告会を開催し、さらに市民に寄り添った市議会になることを期待したい。

以 上

#### 添付資料

1. 班別議会報告会報告書
  - (1) 栃木県立黒羽高等学校
  - (2) 栃木県立大田原高等学校
  - (3) 栃木県立大田原女子高等学校
  
2. 高校生のアンケート結果
  - (1) 栃木県立黒羽高等学校
  - (2) 栃木県立大田原高等学校
  - (3) 栃木県立大田原女子高等学校

令和7年8月7日

## 報 告 書

大田原市議会広報広聴委員会委員長 滝田 一郎 様

大田原市議会 第1班班長 高瀬 重嗣

大田原市議会報告会実施要綱第9条第1項の規定により、下記のとおり報告いたします。

### 記

1. 日 時 令和7年7月17日(木) 午後2時10分～3時40分

2. 会 場 大田原市役所7階 議会フロア

3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

高瀬 重嗣 (議会報告担当)  
大豆生田 春美  
深澤 正夫  
伊賀 純 (分科会司会)  
藤田 善幸 (分科会司会)  
小野寺 尚武  
菊池 久光

#### 【支援議員】

中川 雅之  
櫻井 潤一郎  
前田 則隆  
齋藤 藤男  
北原 裕子  
津守 那音

4. 参加者 黒羽高等学校 生徒15人 引率2人

5. 意見交換会の内容

テーマ：若者が住み続けたいまちにするためには

## 意見交換 Aグループ

### (1) 路線バスについて

- ・バスの本数が増えてほしい
- ・バスなどの交通がもう少し発達してほしい

### (2) 道路及び通学路について

- ・町内の街灯を増やしてほしい（大豆田、黒羽周辺）
- ・歩道の幅を広くしてほしい
- ・道路を整備してほしい
- ・道路など工事して、バリアフリーに力を入れてほしい
- ・障がい者の人が歩きやすいように段差を少なくしてほしい
- ・暗くて危ない道が多くあるので街灯が増えると安心
- ・道路を広くする
- ・自転車用の道を増やす

### (3) 交流スペースについて

- ・色んな人が交流できる場所を作ってほしい
- ・地域の方の交流の場がほしい
- ・学生でもフラッと行ける場所を作ってほしい
- ・駄菓子屋など気軽にフラッと立ち寄れるお店があると良い

### (4) 商業施設について

- ・田んぼが多い地域、店が少ない場所に日用品店を増やす
- ・駄菓子屋さんがほしい
- ・買い物ができる建物が増えてほしい
- ・黒羽高校の近くにコンビニをつくってほしい
- ・ウーバーイーツがほしい
- ・カフェやファミリーレストランなどが少なくとも3店舗ほどあると便利
- ・大きな商業施設
- ・大きなショッピングモールがほしい

### (5) その他

- ・安心感があると暮らしやすい
- ・防災に強いまち
- ・空き家をうまく活用してほしい
- ・市の中心だけでなくそれ以外も住みやすくしてほしい
- ・小さい子でも遊べるような施設をつくってほしい

- ・大きい公園がほしい
- ・娯楽施設がほしい
- ・イベントが増えてほしい

#### 意見交換 Bグループ

- ・通学路の道路の整備
- ・学校に通う時や部活動の移動、休日の公共交通機関の利便性を良くしてほしい
- ・市内に専門学校や大学など、就職に直接繋がる機関をつくる
- ・自然環境を生かした複合施設や農業体験のできる場所をつくる。自然を生かす
- ・障害者が安心・安全に暮らせる施設をつくる
- ・野崎駅前イベントを開催し、賑わいを創出する
- ・空家を活用して、お店などを出店してもらう
- ・全年齢の子ども達が遊べる安心な遊び場がほしい
- ・共働きの家庭の子どものために、保育園や託児所を増やす
- ・自動販売機を公共施設に増やしてほしい
- ・娯楽施設（ゲームセンター、映画館等）を増やす
- ・若者向けのイベント開催。有名人を呼んでイベントを開催する
- ・勉強やリモートワークをする人向けにWi-Fi環境の整備をする
- ・勉強をする環境を整えてほしい。公設の塾をつくってほしい。スターバックス、図書館や公民館
- ・大田原市の情報をもっと若者に届くように発信する
- ・中学生や高校生の検定代の補助をしてほしい
- ・他市と連携してイベントを開催する

## 開会～市議会の概要説明



## 議場見学～採決模擬体験



## 意見交換



## グループ代表者の発表

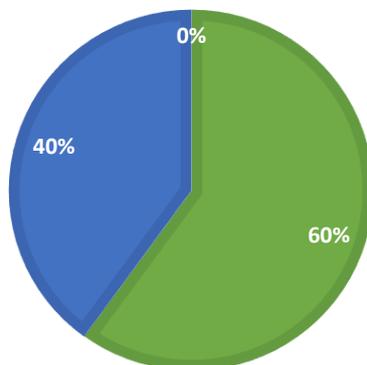


# 黒羽高校アンケート集計結果

参加者15名 回答15名 回答率100%

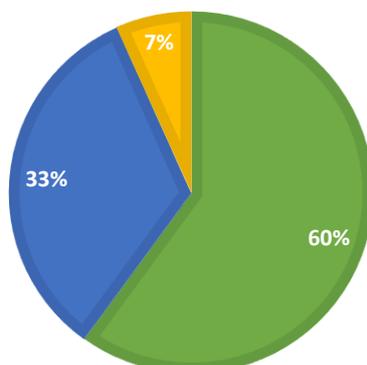
## 問1 学年

■ 3年生 ■ 2年生 ■ 1年生



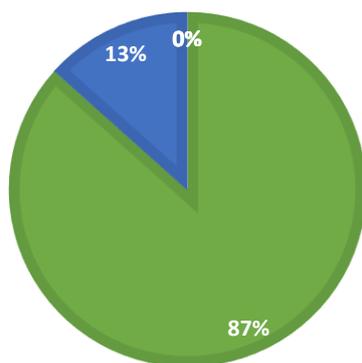
## 問2 お住まいはどこですか

■ 那須塩原市 ■ 大田原市 ■ 矢板市



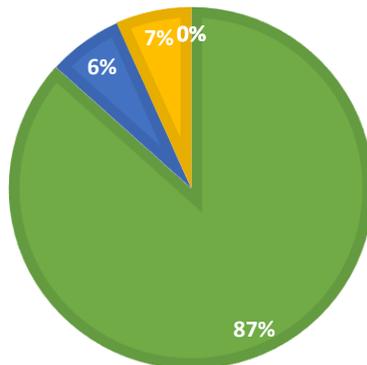
## 問3 意見交換会についてのあなたの評価を教えてください

■ とても良かった ■ 良かった ■ どちらでもない ■ あまり良くなかった ■ 良くなかった



#### 問4 意見交換会の時間はどうでしたか

■ ちょうど良い ■ やや短かった ■ 短かった ■ 長かった ■ やや長かった

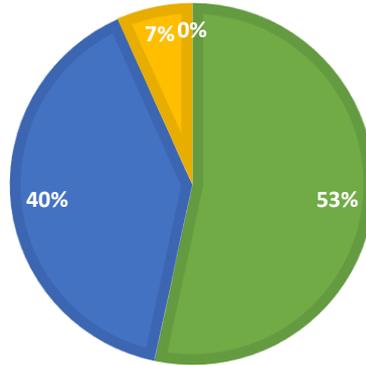


#### 問5 今日のご感想、ご意見などを教えてください

- ・貴重な経験ができて良かったです。なかなか話せない議員さんと話せて良かったです。貴重なお時間ありがとうございます。
- ・今回の議会の話し合いで、不便なところなどが出てきたりして、大田原市を盛り上げていきたいと考えることができました。
- ・地域について深く考えることができた。あまり考えることが少ないので貴重な時間だった。
- ・いろんな意見を言うことができてとても楽しかったし、良い経験になりました。
- ・緊張しましたが、皆さんが心温かくて、とてもほっとしました。もっと自分の意見を胸を張って言えるようにしたいと思いました。
- ・議員の皆様が若者が住みやすくよりよいまちづくりについて真剣に考えてくださっていることがとても嬉しく思いました！
- ・議員の方達や生徒会の皆で意見交換できて楽しかったです。
- ・すごく緊張しました！ですが楽しく良い経験ができてよかったです！
- ・自分の意見をきちんと言えた
- ・議員の方と意見を交換できてとても良い経験だった。若者が声を上げることで実現できることが増えるかもしれないから貴重な時間をいただけて嬉しかったです。
- ・自分の意見にプラスして話してくださったのと意見に対して前向きに捉えていただけて話しやすかったです
- ・自分一人だとどうしても個人的、主観的な意見に偏ってしまうのでたくさんの人の意見を聞いてより客観的な見方が出来る環境を作ってくれたのはありがたいと思った。
- ・よりよい環境にするために、様々な意見を交換することが出来て視野が広がった。交通面など難しいところもあるが、自分たちでできる所を積極的に行いたい。他の人の意見を聞いて新たな考えを知ることができました。今日出た意見をぜひ実現していただけると嬉しいです。本日はありがとうございました。

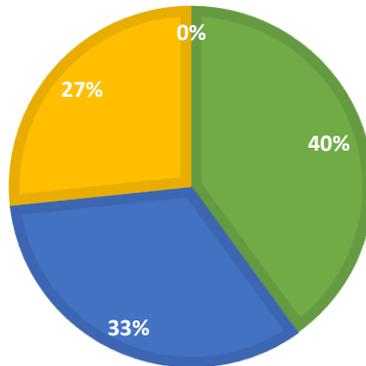
### 問6 政治について興味はありますか

■まあまあある ■あまりない ■ある ■ない



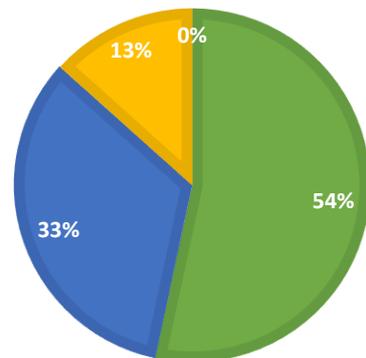
### 問7 政治について身近に感じたことはありますか

■あまりない ■ある ■まあまあある ■ない



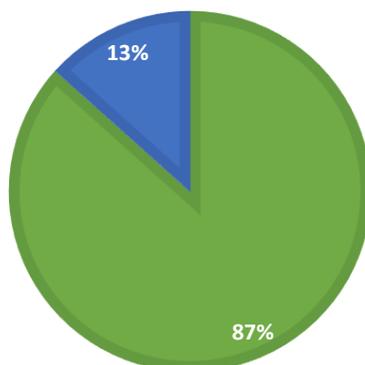
### 問8 家族や友達と政治について話すことはありますか

■ときどきある ■あまりない ■よくある ■ない



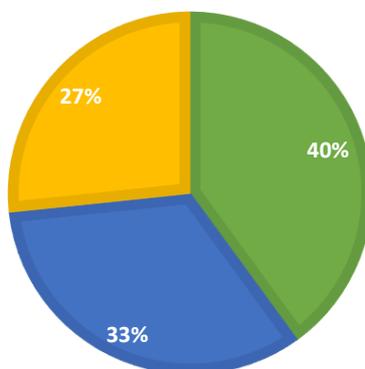
問9 機会があれば大田原市議会を傍聴（視聴）してみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



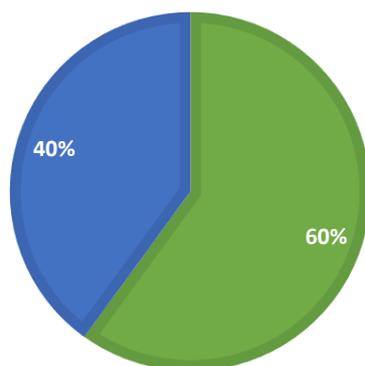
問10 「議会だより」をこれまでに読んだことがありますか

■ 読んだことがない ■ 見たことがない ■ 読んだことがある



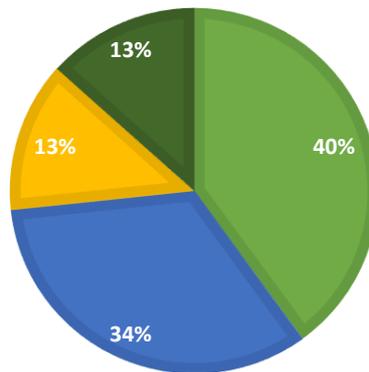
問11 大田原市議会議員がどんな仕事をしているか知っていますか

■ 知っている ■ 知らない



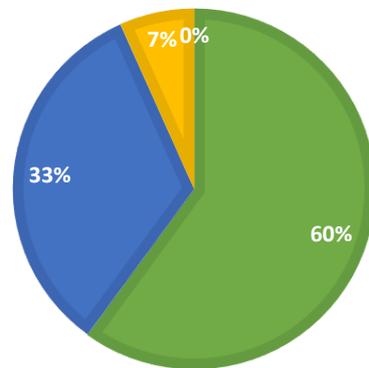
## 問12 あなたにとって大田原市議会議員はどのような存在ですか

■ 比較的身近な存在 ■ ほど遠い存在 ■ 身近な存在 ■ 考えたこともない



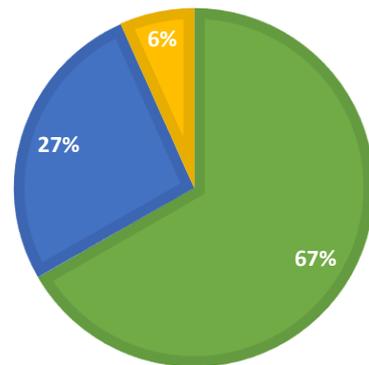
## 問13 大田原市議会議員という立場についてどう思いますか

■ 考えたことがない ■ 頼まれればやってもよい ■ なりたくない ■ なってみたい



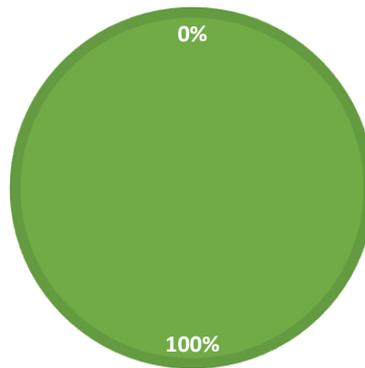
## 問14 ご家族の団らんや日常会話で選挙や投票に行く話題に接したことがありますか

■ 選挙や投票したとの会話を聞いている ■ 投票に関する話題はない ■ 日常的にある



## 問15 投票に行ってみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



## 問16 上記の理由をお聞かせください

- ・自分の意見と似た意見を実現してほしいから
- ・市内のための選挙なので、自分がこれから決めていく選挙なので参加したいと思いました。
- ・大切なことだから
- ・まだ一度も投票したことがないので、学校でも実際に使ってる投票箱を使って生徒会選挙をしているのできょうみがあるから。
- ・社会経験が大切だから
- ・母が投票に行っていたので自分も行ってみたいと思ったからです。
- ・少しずつだが興味が湧いたから
- ・自分の思いを言葉する人がいないと、日本は変わらないと思うから。
- ・自分ひとりのちからでちょっとでも良くなるなら行ってみたいから
- ・自分の一票で変わるかもしれないから
- ・1人の意見でも大きく変わってくれれば嬉しいから投票に行ってみたい
- ・自分の住んでいるところが良くなる可能性があることを言っている所に投票することができるなら投票したいから
- ・意欲のある方を見つけてよりよい地域づくりに協力していきたいから。
- ・これからのことについて、関わっていくべきだと思うから
- ・実際に先日、期日前投票に参加しました。選挙権を得て以前よりも選挙が身近な存在になりましたので、また投票に行ってみたいと思います。

## 問17 自分が政治家（市長や議員）になったとして、こんな街にしたいという希望があったらお書きください

- ・高齢者化が進んでいるのでバリアフリー化を目指す 大田原市の魅力を発信する
- ・何か一つこれが特徴的だ！と断言できる街にしたいと思っています。例えば、2拠点生活や在宅ワークが多いので、Wi-Fi環境に富んだ街にしたい
- ・誰でも安全、安心ができる町作り！
- ・難しいとは思いますが若者の流行をいち早く取り入れやすいショッピングモールがあると良いと思います。
- ・皆が楽しく元気に暮らせる街にしたい
- ・みんなが気持ちよく不満のないまちづくりができたらいいなとおもいます
- ・市で住んでいる人にとって住みやすい街づくり
- ・地域の方と交流できる場が欲しい
- ・子供が住みやすく愛着が湧いて活気溢れる街にしたい
- ・商業や交通などの地域差を減らしたい
- ・どこに行くにも便利で誰もが暮らしやすい街にしたいです。

令和7年7月31日

## 報 告 書

大田原市議会広報広聴委員会委員長 滝田 一郎 様

大田原市議会 第2班班長 大塚 正義

大田原市議会報告会実施要綱第9条第1項の規定により、下記のとおり報告いたします。

### 記

1. 日 時 令和7年7月23日(水) 午後3時～午後4時30分

2. 会 場 大田原市役所7階 議会フロア

3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

大塚 正義 (総括)  
津守 那音 (総合司会、意見交換A)  
中川 雅之 (意見交換A)  
前田 則隆 (意見交換A)  
櫻井 潤一郎 (意見交換B)  
北原 裕子 (意見交換B)  
齋藤 藤男 (意見交換B)

#### 【支援議員】

滝田 一郎 (受付、写真撮影)  
君島 孝明 (受付、写真撮影)  
内藤 幹夫 (案内、書記A)  
岡野 忠 (案内、書記B)  
前野 良三 (受付、書記A)  
引地 達雄 (受付、書記B)

4. 参加者 大田原高等学校 生徒12人 引率1人

## 5. 意見交換会の内容

テーマ：若者が住み続けたいまちにするためには

### 意見交換 Aグループ

#### (1) 路線バスについて

- ・ 湯津上、金丸方面の本数を増やしてほしい。
- ・ 通学時間帯のバスが減便になり利便性が悪くなった。
- ・ 熱中症対策でバス停に屋根を付けてほしい。
- ・ 通学時間帯を増便してほしい。女子高生も多く、痴漢を恐れ一緒に乗ることを遠慮している。

#### (2) 通学路について

- ・ 歩道に段差があったり、狭かったりと怪我のリスクがある。実際数人の生徒は転んで怪我をしている。
- ・ 歩道の幅を広くしてほしい。

#### (3) 娯楽・観光について

- ・ 最近、黒羽城址公園ではさまざまな色の傘を空に飾り「映えスポット」ができている。まちなかにも映えスポットやアミューズメントパークがあれば、若者が観光で来たり映えスポットに行ったりと盛り上がる。

#### (4) 公共施設について

- ・ 老朽化が進んでいる公共施設の安全対策を進めてほしい。

#### (5) 85km強歩について

- ・ 大高主体で85km強歩を継続することは安全面の観点から厳しいとの意見があるため、市の行事として開催させていただきたい。市が行えば安全面の対策も強化され、開催することができるのではないかと。

#### (6) その他

- ・ 金丸、湯津上方面にスーパーがほしい。
- ・ ご当地の物がほしい。もっとアピールが必要(栃木三鷹とうがらし等)。
- ・ 学習スペースを増やしてほしい。特にテスト期間中は各高校の生徒の利用が重なる。
- ・ 大きな美術館がほしい。
- ・ まちに森林を入れたい。

## 意見交換 Bグループ

### (1) 交通網関係について

- 野崎駅以外に駅がほしい。
- 市内のバスや電車の本数を増やしてほしい。
- 歩道が無いところに歩道の設置（道路拡張）をしてほしい。

### (2) 高校や大学について

- 高校や大学の授業料の全額又は半額支援。
- 大学受験料の補助をしてほしい。

### (3) 公共施設について

- もっと子どもが楽しく遊べる公園を造ってほしい。
- 学生が勉強しやすい施設を増やしてほしい。
- 高齢者が暮らしやすい楽しめる施設がほしい。

### (4) 娯楽関係について

- 沢山の方々が参加したり見に来てくれる祭やイベントを増やしてほしい。
- ショッピングモールやアミューズメント施設を誘致してほしい。
- 日本の伝統文化にもっと触れ合い学べる環境を作してほしい。

### (5) その他

- 大田原市の観光地を全国にアピールして人を集める。
- 子ども同士の交流できる施設を造る（中学、高校生も）。
- 共働き家庭の方が子育てしやすい環境を作る（預けられる施設を増やす）。
- 他地区から移住してきた方に土地や住宅の税金優遇制度を作る。
- 年1回ランダムに、ひとつの家庭に50万円を給付する（子供の数が多いと当選率がアップ）

以上

## 開会～市議会の概要説明



## 議場見学～採決模擬体験



## 意見交換



## グループ代表者の発表

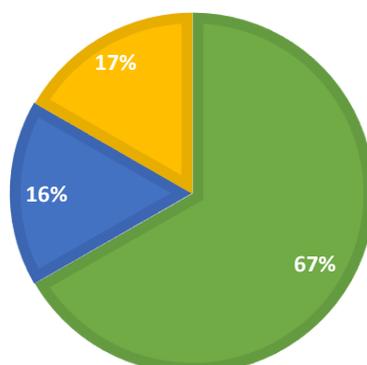


# 大田原高校アンケート集計結果

参加者12名 回答12名 回答率100%

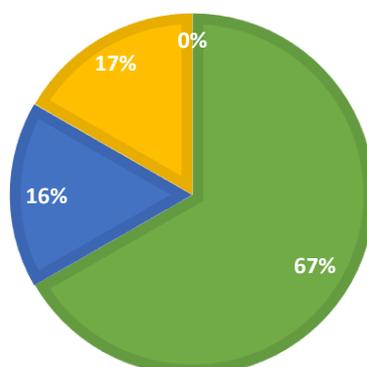
## 問1 学年

■ 2年生 ■ 3年生 ■ 1年生



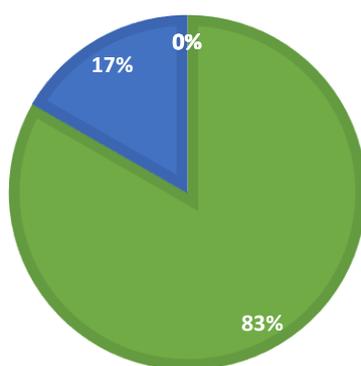
## 問2 お住まいはどこですか

■ 大田原市 ■ 那須塩原市 ■ 那須町 ■ その他



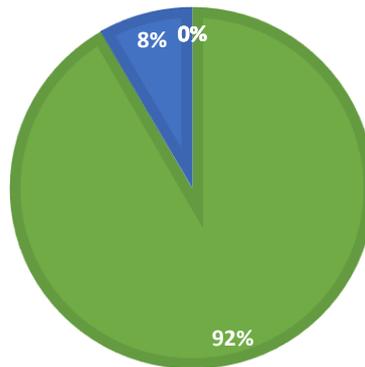
## 問3 意見交換会についてのあなたの評価を教えてください

■ とても良かった ■ 良かった ■ どちらでもない ■ あまり良くなかった ■ 良くなかった



#### 問4 意見交換会の時間はどうでしたか

■ ちょうど良い ■ やや短かった ■ 短かった ■ 長かった ■ やや長かった

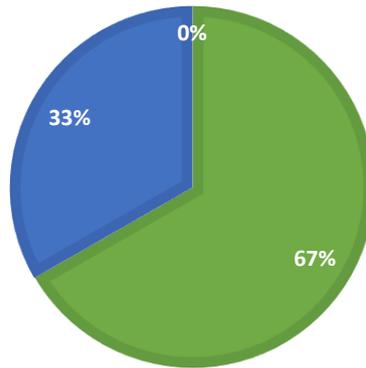


#### 問5 今日のご感想、ご意見などを教えてください

- ・初めて参加したのですが、とても楽しんで参加できました。また、意見交換会では自分の意見をより具体的に述べることができました。次の機会もあれば、参加したいと思いました。
- ・とても貴重な体験ができた。来年もあれば、ぜひ参加したい。
- ・大田原市議会の仕事を知ったとてもいい機会となった。初めて見ることや知ることが多く勉強になり、とても楽しかった。
- ・高校生として大田原市の現状を知ることができ、その改善に役立つことができた
- ・前回の意見を議会に提案していただけたことを聞いて、とても嬉しかったです。
- ・年1にランダムでひとつの家庭に給付するというのがとてもいいと思った。
- ・他の人たちの意見を聞いて良かったです。議会の方々の現実的な視点が聞いて良かったです。
- ・自分たちが住んだりすごしたりしている街について考えることで、もっと周りを見たり気にしたりしたいと思えるようになりました。あと、今後模擬採決をする際はもう少し身近では無いテーマにして欲しいと思いました。（自分の政治的意見が見られている不思議な気持ちになりました。）
- ・自分が思っているよりも楽に話し合うことができよかったですと思う。
- ・住み続けたいと思う大田原市について、意見交換をすることができ、大田原市を良くするために必要なものやことなどを考えることができ、とても、貴重な時間でした。また、機会があれば議会報告会に参加し、これからの大田原について、考えたいです。
- ・自分が日々気になっていたことを共有できてよかった。
- ・自分が生活する中で思っていることを、市議会の人と直接話すことができとても貴重な時間を過ごす事ができた。今回発表した事が、これからのより良い大田原市づくりに繋がって行くことを、期待したい！！

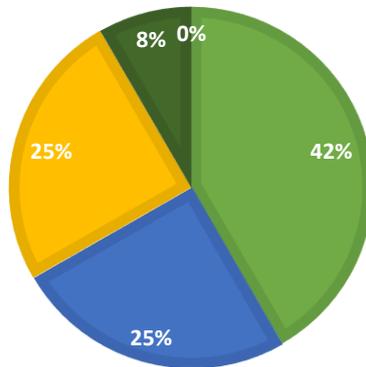
### 問6 政治について興味はありますか

■ままああある ■ある ■あまりない



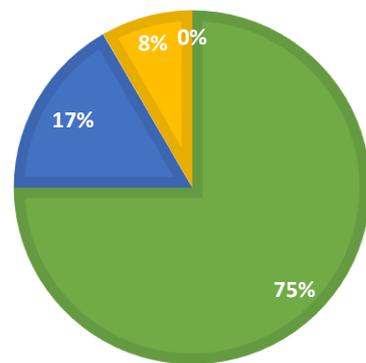
### 問7 政治について身近に感じたことはありますか

■ままああある ■あまりない ■ある ■無回答 ■ない



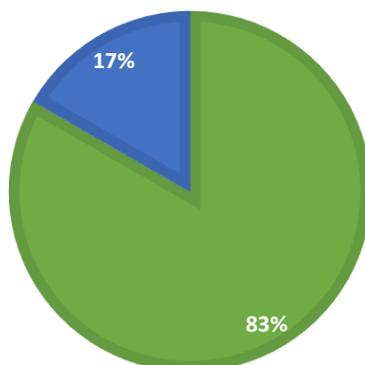
### 問8 家族や友達と政治について話すことはありますか

■ときどきある ■よくある ■あまりない ■ない



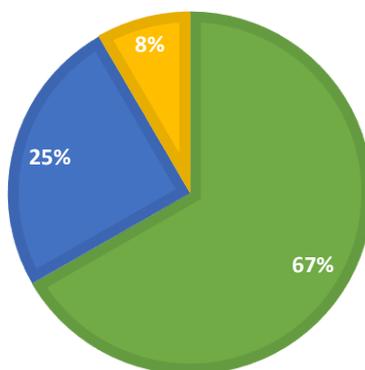
問9 機会があれば大田原市議会を傍聴（視聴）してみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



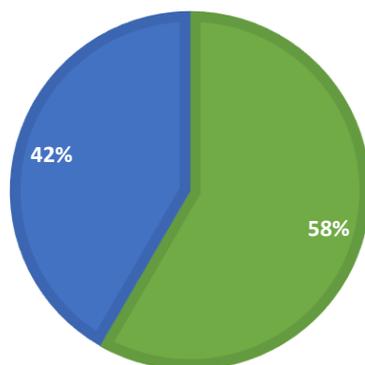
問10 「議会だより」をこれまでに読んだことがありますか

■ 読んだことがない ■ 見たことがない ■ 読んだことがある



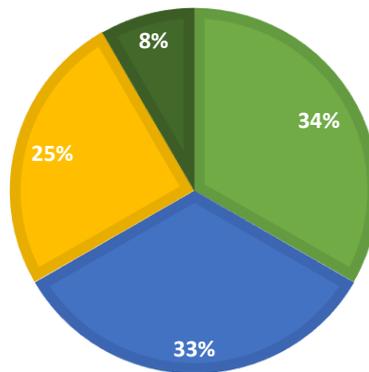
問11 大田原市議会議員がどんな仕事をしているか知っていますか

■ 知らない ■ 知っている



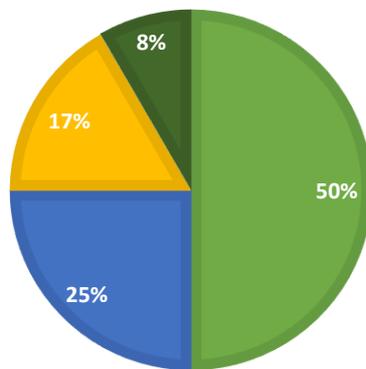
### 問12 あなたにとって大田原市議会議員はどのような存在ですか

■ 比較的身近な存在 ■ 考えたこともない ■ ほど遠い存在 ■ 身近な存在



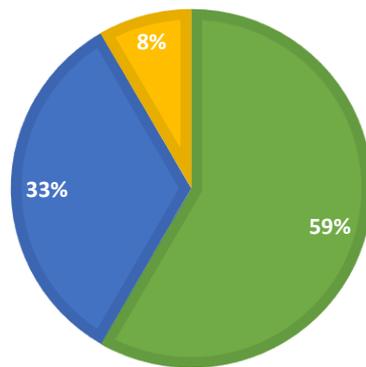
### 問13 大田原市議会議員という立場についてどう思いますか

■ 頼まれればやってもよい ■ なってみたい ■ 考えたことがない ■ なりたくない



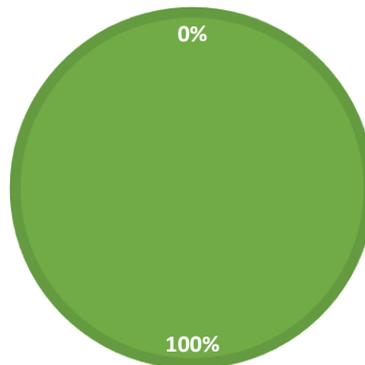
### 問14 ご家族の団らんや日常会話で選挙や投票に行く話題に接したことがありますか

■ 選挙や投票したとの会話を聞いている ■ 日常的にある ■ 投票に関する話題はない



## 問15 投票に行ってみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



## 問16 上記の理由をお聞かせください

- ・自分が持っている権利こそ、ちゃんと利用すべきだと思うからです。
- ・若者が投票に行かないから、高齢者向けの政策ばかりが検討されているため、せっかく投票ができるのなら、その権利を放棄するのは、もったいないと感じるから。
- ・自分の意見を少しでも政治に反映させたいから
- ・これからの社会を担う存在として自分の意見を代弁してくれる代表者に投票したいから
- ・政治に参加しないと何も変えられないから。
- ・保守的な考えが多い年寄りの考えを若者の新鮮な考えでくつがえしたいから
- ・自分の意見を反映させたいから。
- ・自分たちが持つ権利を使わないのは勿体ないから
- ・自分の住む地域なのに自分の意見が通りにくい地域には住みたくないから
- ・今、若い世代の投票率が下がっていて、投票への興味が少なくなっているから
- ・自分の意見として投票をしたいと思うから
- ・口で言っているだけでは政治が変わる事がない。実際自分で投票し、少しでも政治がより良くなる可能性にかけた方がいいと思うから。

## 問17 自分が政治家（市長や議員）になったとして、こんな街にしたいという希望があったらお書きください

- ・特にBOOK・OFFから交差点にあるナヴィというガソリンスタンドの間の歩道の整備を良くしてほしいです。
- ・〒324-0012 栃木県大田原市南金丸字東原 6 1 9 番の横断歩道を渡った金丸橋の辺りの歩道が特にガタガタしている。
- ・市野沢のやおいちからなでしこ幼稚園近くのファミマまでの道で歩道が一部なくて危険である。
- ・若い世代が主体的に政治に取り組む街
- ・映えスポットや娯楽施設を増やして、ほかの場所に勝る何かを作って、人を増やしたい。
- ・若者が多く活気に溢れる街
- ・やおいちからファミマまでの道
- ・街の土台（第一次産業や介護など）がしっかりしたまちにしたい。
- ・子供が多く活気あふれる街
- ・どんな世代でも、豊かで、笑顔があふれる街にしたいと思いました。
- ・バス停の屋根が欲しいところ 稲荷神社前:大高生が利用するから 大田原女子高校前:大女生が利用するから。
- ・若者が活気あふれて生活出来る街にしたい。

令和7年8月6日

## 報 告 書

大田原市議会広報広聴委員会委員長 滝田 一郎 様

大田原市議会 第3班班長 滝田 一郎

大田原市議会報告会実施要綱第9条第1項の規定により、下記のとおり報告いたします。

### 記

1. 日 時 令和7年7月24日(木) 午後3時～午後4時30分

2. 会 場 大田原市役所7階 議会フロア

3. 担当議員と役割

#### 【担当議員】

滝田 一郎 (議会報告、意見交換B)  
君島 孝明 (司会、議場案内、意見交換A)  
内藤 幹夫 (PC操作、意見交換B)  
岡野 忠 (意見交換A)  
秋山 幸子 (意見交換B)  
前野 良三 (意見交換A)  
引地 達雄 (意見交換B)

#### 【支援議員】

高瀬 重嗣 (受付、書記A)  
大豆生田 春美 (案内、書記B)  
深澤 正夫 (受付、書記A) (欠席)  
伊賀 純 (受付、書記B)  
藤田 善幸 (案内)  
小野寺 尚武 (案内7階)  
菊池 久光 (写真撮影AB)

4. 参加者 大田原女子高等学校 生徒 16 人

5. 意見交換会の内容

テーマ：若者が住み続けたいまちにするためには

意見交換 Aグループ

(1) 安全安心に関する意見

- ・ 自転車通学だが、道路全体が暗くて冬は特に車とぶつかりそうになる。
- ・ 道路に自転車レーンをつけてほしい
- ・ 街路灯をつけて明るくしてほしい
- ・ 歩道に雑草が生えていて、時にはヘビやハチなどがいて危ないので、雑草の清掃をしてほしい
- ・ 歩道が狭くて、小学生の通学など危ない
- ・ 道路の白線が消えている道路があつて危険（331号線）

(2) 学校の生活環境に関する意見

- ・ 登下校時のバスの本数を増やしてほしい
- ・ 高校生が勉強できる「学習スペース」を増やしてほしい  
⇒ トコトコも入れない時もあり、トコトコだけだと飽きてしまう
- ・ 大田原体育館に冷房をつけてほしい
- ・ 体育館の鍵の受け渡しを県北体育館に行くのは大変なので、大田原体育館でできるようにしてほしい
- ・ 通学にかかる交通費を補助してほしい
- ・ 大学に通う時の通学補助をしてほしい

(3) 街づくりに関する意見

- ・ 住宅街でゴミを燃やすのをやめてほしい
- ・ 鳥の糞が汚い
- ・ 無線を利用して（あいさつや行事など）明るい田舎になればいい
- ・ 自分たちの意見が通ることもあることを小中学生まで広げていくといい
- ・ ショッピングモールなど買い物できるところがほしい
- ・ フリマとかイベントを増やしてほしい

(4) その他

- ・ 信号待ちばかりで横断できる時間が短いのでなんとかしてほしい
- ・ キャリアコーチとラーメン屋の十字路が混んでいるので、優先通行でき

る→をつけてほしい

## 意見交換 Bグループ

### (1) 通学路の安全安心

- 自転車に乗る際のルールの明確化（罰金が科されるなど）
- 街灯を増やしてほしい
- 歩道の整備（ガタガタを直してほしい、草刈りをしてほしい）
- 美原公園が暗いので、学校帰りが怖い。夜の防犯をしっかりとしてほしい
- ポツポツ通りの草刈りをしてほしい
- 暗くなって歩いている人がいるが、反射板がなく歩いているのがわからなくてぶつかりそうになるので、何か目立つものを付けてほしい

### (2) 公共交通について

- バスの本数（休日）を増やしてほしい
- デマンド交通の使い方をもっと周知して、多くの人に使えるようにしてほしい
- 大女高の近くのバス停に屋根を付けてほしい
- バスのI C対応をしてほしい

### (3) 住みやすいまちづくり

- 子供から高齢者までみんなが集まれる場所、高齢者が繋がる場所を作してほしい
- 英語の標識を多くしてほしい
- 市のイベントを若い人たちに任せることで、住んでいる場所の良さが分かったり、将来の目標なども明確になったりするのではないかと

### (4) 学びやすい環境づくり

- 学校へ行くのが不安な子供が行ける場所を作してほしい
- 勉強のできるスペースを増やしてほしい（テストや受験の時特に感じる）
- 学習室となっているトコトコ、みるるなどの空き状況がスマホで分かるようになるとうれしい
- 大女高などエレベーターがない学校にエレベーターを付けてほしい

## 開会～市議会の概要説明



## 議場見学～採決模擬体験



## 意見交換



## グループ代表者の発表

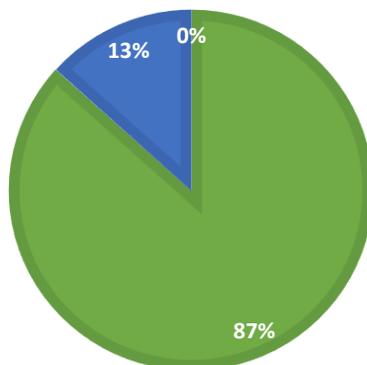


# 大田原女子高校アンケート集計結果

参加者16名 回答15名 回答率94%

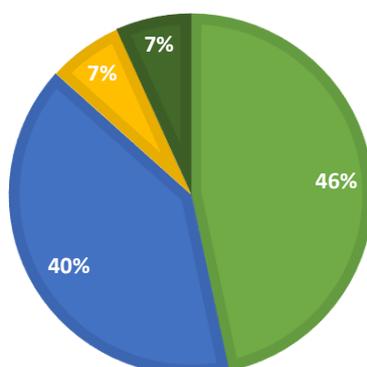
## 問1 学年

■ 3年生 ■ 2年生 ■ 1年生



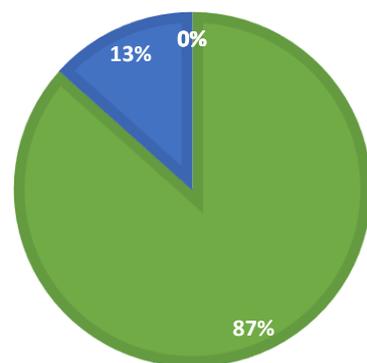
## 問2 お住まいはどこですか

■ 大田原市 ■ 那須塩原市 ■ 那須町 ■ その他



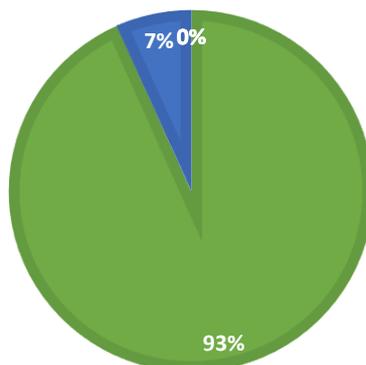
## 問3 意見交換会についてのあなたの評価を教えてください

■ とても良かった ■ 良かった ■ どちらでもない ■ あまり良くなかった ■ 良くなかった



## 問4 意見交換会の時間はどうでしたか

■ちょうど良い ■やや短かった ■短かった ■長かった ■やや長かった

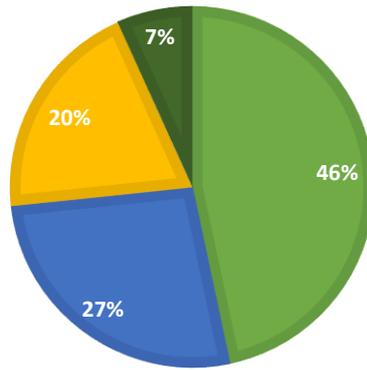


## 問5 今日のご感想、ご意見などを教えてください

- ・議会場を見学できる良い機会だと思いました。街づくりについて意見を交換できるのも良いと思いました。
- ・とにかく貴重な経験でした。楽しかったです。
- ・意見を出しやすい雰囲気の中でスムーズに意見交換が出来ました。
- ・議場見学や採決の模擬体験等貴重な経験をできてとても面白かったです。議会というものに興味をもつ良いきっかけになりました。議員の方たちも緊張している私たちを和ませようと沢山コミュニケーションをとってくれ、良い雰囲気で議会報告会に参加できました。このような機会を設けていただきありがとうございます。
- ・自分の意見を市議会の人に聞いてもらえるいい機会だと思う。
- ・わかりやすく丁寧に教えてくださって良かった。
- ・なかなかできない経験ができ、委員会の人も優しく、面白くて楽しかったです！
- ・付箋で貼って発表なのは意見が出しやすくてとてもよかった。議場の賛成と反対のボタンがわかりやすくていいと思った。
- ・大田原市の課題について様々な観点から意見を出して、大田原市の未来を見通すことができ、とても良い経験になりました。
- ・議場見学がとても印象に残った。名札を立てたり実際に使われている賛成や反対のボタンで意思表示をしたりしたことが大変よかった。大田原市に対する意見を、市議会に直接お話する良い機会だった。
- ・初めて議会疑似体験をしたり、意見交換会をして今までより身近に政治を感じることができたし普段の生活で思う要望や課題を高校生の身として伝えることができたのは良かったと思いました。
- ・大田原について考えるいい機会になった
- ・実際に議会をやる場に座って体験したり、どんな風に話し合いを進めていくのかを知ることができてよかった。
- ・模擬議会が面白かった。

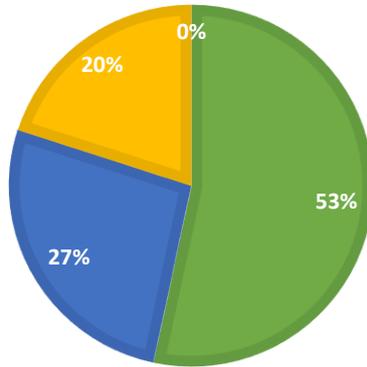
### 問6 政治について興味はありますか

■ある ■まあまあある ■あまりない ■無回答



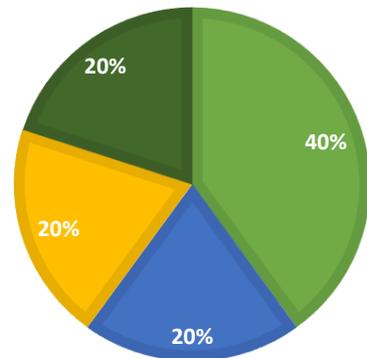
### 問7 政治について身近に感じたことはありますか

■あまりない ■ある ■まあまあある ■ない



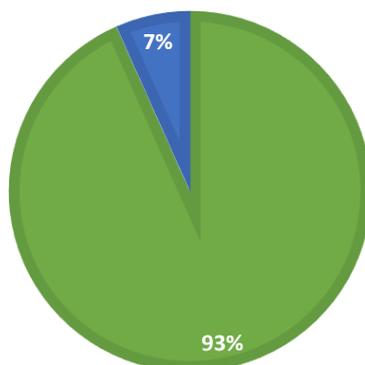
### 問8 家族や友達と政治について話すことはありますか

■ときどきある ■よくある ■あまりない ■ない



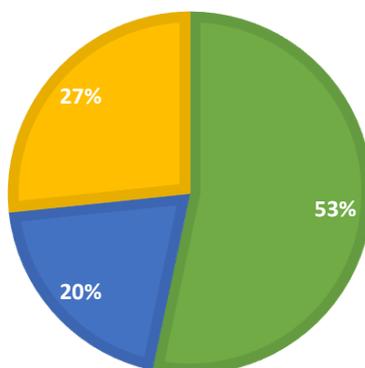
問9 機会があれば大田原市議会を傍聴（視聴）してみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



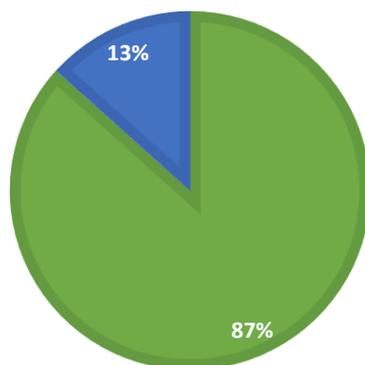
問10 「議会だより」をこれまでに読んだことがありますか

■ 見たことがない ■ 読んだことがある ■ 読んだことがない



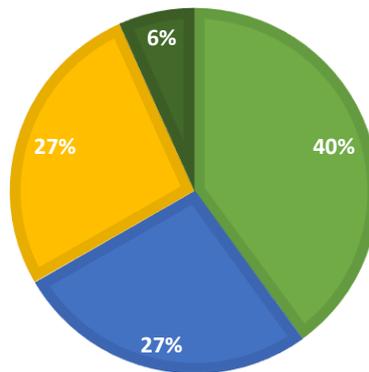
問11 大田原市議会議員がどんな仕事をしているか知っていますか

■ 知らない ■ 知っている



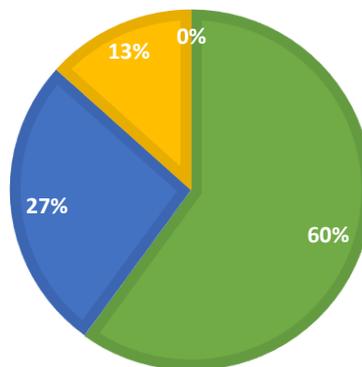
### 問12 あなたにとって大田原市議会議員はどのような存在ですか

■ 考えたこともない ■ 比較的身近な存在 ■ ほど遠い存在 ■ 身近な存在



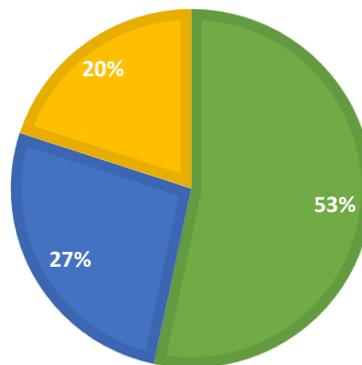
### 問13 大田原市議会議員という立場についてどう思いますか

■ 考えたことがない ■ なってみたい ■ 頼まれればやってもよい ■ なりたくない



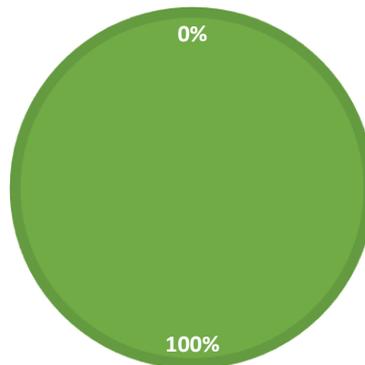
### 問14 ご家族の団らんや日常会話で選挙や投票に行く話題に接したことがありますか

■ 選挙や投票したとの会話を聞いている ■ 日常的にある ■ 投票に関する話題はない



## 問15 投票に行ってみたいと思いますか

■ 思う ■ 思わない



## 問16 上記の理由をお聞かせください

- ・ 住みやすい世の中にするためにはまず自分の意見を伝えることが必要だから。
- ・ 自分たちのこれからの生活に関わることであるから。
- ・ 一票が大切だと日頃から先生方に言われているから。
- ・ 自分の暮らしが良くなることを要求する上で、必要なことだと思うから。
- ・ 自分の考えが政治に少しでも貢献できるならしたいからです。
- ・ 私の権利だから
- ・ 投票権があるから。
- ・ 18歳になったお友達から今年の選挙の話（各党の比較）をよく聞くので、18歳になったら選挙に行きたいなと思います！
- ・ 権利を行使したい
- ・ 最近のニュースを見て、これからの日本を私たちのような若い世代が変えていく必要があると感じたから。
- ・ 選挙権を無駄にしたくないから。
- ・ 1人1票投票する権利があるし自分が投票しなければ自分が思う政治にならないと思うから。
- ・ 若者の意見を政治に反映してもらいたいから
- ・ 若い世代の意見も大切だと思うから。
- ・ 参政権を無駄にせず政治に参加してみたいから

## 問17 自分が政治家（市長や議員）になったとして、こんな街にしたいという希望があったらお書きください

- ・もっと便利な街にしたい
- ・スポーツ等のイベントを通して市民の交流が盛んな街にしたいです。そのために体育館等の運動ができる公共施設を整えたいです。
- ・どんな年代の人にも公平な街
- ・大きなショッピングモールをつかって都会の高校生みたいなことをしたい。
- ・地域で子育て
- ・子供からお年寄りまで、様々な世代の人に寄り添う街。
- ・地元を活性化していきたい。少子高齢化時代なので高齢者を支えつつ、子供を増やすための対策をしたいとおもった。
- ・誰も置いていかないどんな人でも暮らしやすい街にしたい！
- ・子育てが充実した街、市民が安心して生活できる街にしたい。
- ・学習室の席の空き状況をサイトやアプリで分かるようにしたい。公共交通機関の利便性を上げたい。(バスの本数を上げる、IC対応にする)